

# 2025（令和7）年度 直鞍次世代産業研究会総会

## （議案）

- 第1号議案：2024（令和6）年度 事業報告
- 第2号議案：2024（令和6）年度 決算報告
- 第3号議案：2025（令和7）年度 役員選任（案）
- 第4号議案：2025（令和7）年度 事業計画（案）
- 第5号議案：2025（令和7）年度 予算（案）
  
- 添付資料：会員名簿（案）（2025年5月1日 現在）

# 第1号議案

## (1)月例役員会及び例会の開催

○各月第1水曜日を定例役員会予定日とし開催した。

役員会議事の概要をホームページに掲載し情報発信した。

○各月第3火曜日を例会予定日とし、令和6年度は新型コロナウイルス感染の5類移行に伴い、会員が集まった総会・新年会、セミナーや視察会等の開催を行った。

開催期日	テ　　マ	概　　要
5月22日	令和6年度総会	令和6年度直轄次世代産業研究会総会(エクセレントガーデン)、総会出席46名・令和5年度事業報告、決算、令和6年度事業計画(案)、予算(案)の承認
5月22日	令和6年度総会 講演会	総会講演会(基調講演)「クラブスポーツとまちづくり」(参加者46名) 一般財団法人 カノアスポーツ振興会 理事 森 裕介 氏
7月 5日	夢プロジェクト部会事業 (事業化事業)	7月例会・事業化事業(参加者14名)(小倉北区)(西日本展示場 新館) ・展示会「課題解決Expo2024」視察、「エコテクノ2024」等同時開催
8月4,18日	人財開発部会事業 (キッズプロ教室)	人財育成事業 キッズプログラミング教室(参加者延46名) ・協力 福岡県立鞍手高等学校SSH(協力参加者延36名)
10月 9日	夢プロジェクト部会事業 (夢プロジェクト)	人財育成事業「夢プロジェクト」審査会(参加者12名) 「夢プロジェクト」作品(応募総数469作品)の審査
10月15日	人財開発部会事業 (研修・講演事業)	10月例会・基調講演「見直そう！人材確保のやり方」(参加者39名) キャリアみそコ 代表 陣内幸史郎 氏
10月17,18日	技術育成部会事業 (視察事業)	10月例会・視察事業(参加者12名)(長崎県諫早市、大村市) ・諫早商工会議所(JR諫早駅)、大村商工会議所(大村市ポータルアプリ)
11月18日～ 12月13日	夢プロジェクト部会事業 (夢プロジェクト)	夢プロジェクト賞の表彰式：10賞の表彰と奨励賞16作品の授与 受賞作品の展示：直方市役所、イオンモール直方、宮若市リコリス
1月22日	夢プロジェクト部会事業 (事業化事業)	事業化事業(新年講演会(基調講演)) (参加者45名) 「オール九州で創造したい明るい未来のモノづくり産業」 三菱電機(株) パワーデバイス製作所 応用技術統括 山田順治 氏
1月22日	令和6年度新年会	令和6年度直轄次世代産業研究会・自動車合同新年会(エクセレントガーデン)、 新年会出席37名

## (2)2024(令和6)年度 直鞍次世代産業研究会総会の開催

【総会出席者】 46名

開催日：2024年 5月22日(水)

場所：エクセレントガーデン

- 【議案】
- ・ 第1号議案：2023(令和5)年度 事業報告
  - ・ 第2号議案：2023(令和5)年度 決算報告
  - ・ 第3号議案：2024(令和6)年度 事業計画(案)
  - ・ 第4号議案：2024(令和6)年度 予算(案)
- 以上審議を行い、会員の承認を得る。



次世代会長挨拶



基調講演

(一社)カノアスポーツ振興会

理事 森 裕介 氏

GM 熊本 比奈 氏



交流会



### (3) 取り組んだ主な事業

#### ① 7月例会(7月5日) 事業化事業(展示会視察)(参加者14名) (小倉北区)(西日本展示場 新館)

- ・ 展示会「課題解決Expo2024」視察、「エコテクノ2024」等同時開催
- ・ 会員企業の出展
  - ・ 直方市ブース
    - ・ 直方精機(株)  
(デジタル技術×溶接プレス機械)
    - ・ (株)アリオンシステム(スマート農業)
  - ・ (株)九酸(省エネ・電解水素水)



直方市ブース (直方精機(株)、(株)アリオンシステム)



(株)九酸

### (3)取り組んだ主な事業

## ②人財育成事業(キッズプログラミング教室)(参加者延46名)(協力36名)

- ・直鞍地域の小学校高学年生とその保護者を対象に、基礎知識としてのプログラミングを実践する機会として、また小学校での必須科目となる中、より専門的・高度なIT人材創出への機会を提供することを目的し実施。

表 事業内容および参加組数

回数	参加組数 (人数)	内容
1回目	11(24)	micro:bitとプログラムの基礎、LEDライト点灯、オルゴールを作ってみよう、micro:bitの工作
2回目	10(22)	無線通信、発表会、車を走らせてみよう、拡張機能の使い方、自分なりの作品を考える
累計	21(46)	

### ○ 成 果

- ・教室は鞍手高校SSHのサポートを受け、親子で楽しく参加頂いた。2回目では発表会、ラジコンカーや自動走行車でプログラムによる創作可能性を体験できた。SSH: スーパーサイエンスハイスクール




鞍手高校SSHサポート



ラジコンカー


### キッズプログラミング教室

## 参加者募集!! ~みんなは未来のプログラマー~



直鞍次世代産業研究会では地域貢献活動の一環として、次世代の地域を担う子供たちの創造力を培う取組みを行っています。  
今後IoTやAIが産業や生活において必要不可欠となる中で、基礎知識としてのプログラミングを学ぶ機会として、またITに興味を持ち、より高度な知識の習得、自己学習を促すきっかけになることを期待しています。


※写真のmicro:bitを使って初歩的なプログラムから体験していきます。  
※サポーターとして鞍手高校のSSH部(科学部)の皆さんが手伝ってくれます。  
※教室のないときの疑問、質問はホームページやFacebookページに問い合わせに回答します。



**【募集対象】**直鞍地域の小学校4・5・6年生とその保護者 鞍手高校SSH部  
**【応募期間】**2024年 7月17日(水) 締切  
**【応募条件】**・保護者が同伴できること。  
・インターネットができるパソコン(Windows10以上を推奨)を持参できること。(会場はWiFi環境を備えています。)  
・2回とも参加可能なこと。  
**【募集定員】**20組(応募多数の場合は先着順になります)  
**【開催日時】**(期日は変更になる可能性もあります。)  
第1回目: 8月4日(日)10:00~15:30  
第2回目: 8月18日(日)10:00~15:30  
※1、2回目共に、各組昼食の準備をお願いします。

**【会場】**直鞍産業振興センター(ADOX福岡 別館)  
直方市植木849-1 ホームページ: <https://adox.jp> <https://adox.jp>  
**【参加費用】**1,000円/1組(micro:bitを1台支給します)  
**【お問合せ先】**直鞍産業振興センター(ADOX福岡別館) (担当: 中村)  
TEL:0949-22-0575 FAX:0949-22-2700  
E-mail:kids-pro@adox.jp

**【申込み方法】**FAX又はホームページ申込みフォームがE-mailで受け付けます。  
主催: 直鞍次世代産業研究会  
共催: 直鞍産業振興センター、直方市、直鞍ビジネス支援センター  
後援: 直方市・宮若市・小竹町・鞍手町各教育委員会  
直鞍工業人クラブ



応募チラシ



### (3)取り組んだ主な事業

#### ③ 10月例会(10月15日) 研修・講演事業(参加者39名) セミナー「どうする? 人材確保」

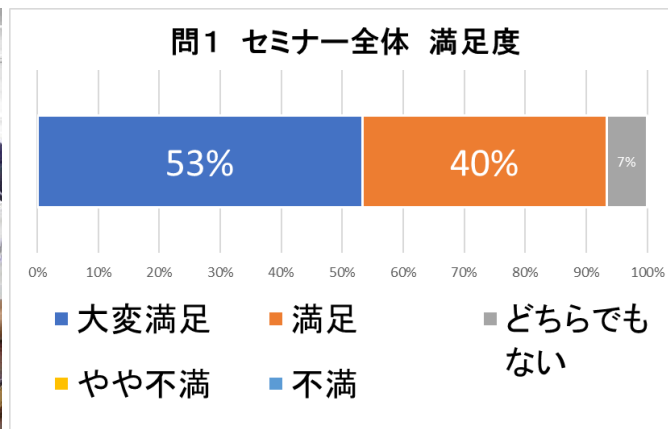
- ・ 内 容 : 自動車産業研究会と次世代産業研究会は、セミナー「どうする? 人材確保」を開催した。セミナーでは、近年の人材確保の実態やその対応方法、支援メニューなどを紹介した。
- ・ 日 時 : 10月15日(火) 14:00~16:00
- ・ 場 所 : 直鞍産業振興センター別館(研修室)
- ・ 基調講演: 「見直そう! 人材確保のやり方」  
キャリアみそコ 代表 陣内 幸史郎 氏
- ・ 支援メニュー
  - (1) 福岡県プロフェッショナル人材センター
  - (2) 知っておきたい在留資格制度の基礎知識
  - (3) 直方市支援事業



写真 陣内 幸史郎 氏



写真 講習状況



### (3)取り組んだ主な事業

#### ④ 10月例会(10月17日・18日) 視察事業(参加者12名)

##### ④ー1 長崎県諫早市・諫早商工会議所(JR諫早駅)(10月17日)

- ・視察目的：直轄地域産業振興に於ける、高速道路インター、JR駅の効果を上げるため、JR諫早駅・新幹線効果について調査を行い地域産業振興を考える。
- ・新幹線駅の経済的・社会的効果：
  - ・新幹線により、交流人口の増加はある。
  - ・駅周辺の整備は、地元建設業の活用。
  - ・新幹線により、地域企業の連携が深まる。

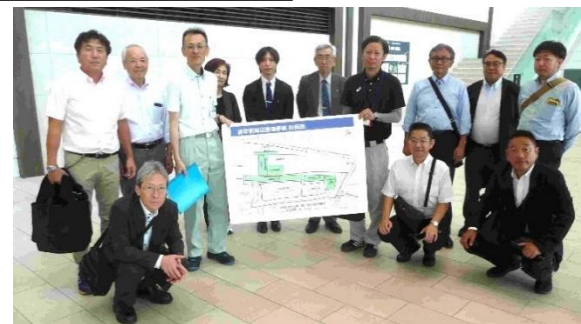


写真 諫早駅構内

##### ④ー2 諫早市中核工業団地(諫早中核工業団地工業振興会館)(10月17日)

- ・視察目的：地域振興として企業誘致を積極的に行っている、諫早市の諫早中核工業団地(諫早中核工業団地工業振興会館)の視察を行う。
- ・地場中小企業と大手誘致企業との連携・取引
  - ・県と市それぞれで半導体関連産業強化推進プロジェクト本部を設置し、ともに連携して企業マッチング等の対策に取り組んでいる。



写真 ソニーセミコンダクタ

### (3)取り組んだ主な事業

#### ④ 10月例会(10月17日・18日) 視察事業(参加者12名)

##### ④ー3 長崎県大村市・大村商工会議所(10月18日)

- ・視察目的：大村市ポータルアプリ「おむすび。」について調査を行い、アプリの運用や利用状況の視察を行う。
- ・各アプリの連携状況と運用・運営状況：
  - ・運営はCONNECTに委託  
※CONNECT株式会社とは、官民連携で設立する株式会社。
  - ・ポータルアプリ構築は、R5デジタル田園国家構想交付金を活用
- ・各アプリの利用状況について：
  - ・地域通貨「ゆでぴ」の現加盟店数 307店舗  
→地域商品券(紙)の時は600店舗参加「ゆでぴ」加盟店600店舗目指す。
  - ・「ゆでぴ」をダウンロードしている年齢層は、30-50代の女性が60%。



写真 大村市・商工会議所説明



写真 研究会参加者



- ・直鞍地域の次世代を担う小中学生を対象に、私たちのみらいはこうしたい！  
「あなたの未来計画」をテーマに様々な未来計画を募集し、優秀作品を顕彰する事業を継続して展開。
- ・直鞍地域24校から469作品の応募があり、内奨励賞作品以上の26作品を顕彰した。
- ・顕彰作品については、直方市役所、イオンモール直方で展示し一般公開した。
- ・宮若市リコリスに於いては、宮若市関係43作品を展示し一般公開した。

A man in a blue suit is looking at a poster on the wall. A young man in a black vest is standing next to him, looking at the same poster. The poster is titled "夢は八咫" (Yatai) and "2022年12月2日(金)" (December 2, 2022, Friday). It features various images and text, including a large yellow circle with the text "夢は八咫" (Yatai) and "2022年12月2日(金)" (December 2, 2022, Friday). The man in the blue suit is holding a piece of paper and looking at it. The young man is standing next to him, looking at the same poster. The background is a light-colored wall with several posters.

次世代夢プロジェクト 受賞作品

主催：福岡次世代産業研究会・直轄産業振興センター  
 会場：豊島町  
 後援：福岡市・宮若市・津手町・小竹町 各教育委員会  
 宮崎工業人クラブ・トヨタ自動車九州㈱

宮万瀬工業会所・宮有島工業会所

### (3) 取り組んだ主な事業

#### ⑥ 2024(令和6)年度 自動車・次世代合同新年会の開催

2025(令和7)年1月22日(水) (参加者45名)(エクセレントガーデン)

次世代産業研究会と自動車産業研究会は、1月22日に「合同新年会」を開催した。  
次世代会長挨拶では、長崎県諫早市での「新幹線効果視察報告」を行った。

#### ⑥ー1 事業化事業(基調講演)(参加者45名)

演題：「オール九州で創造したい明るい未来のモノづくり産業」

講師：三菱電機(株) パワーデバイス製作所

応用技術統括 山田 順治 氏

講演では、半導体の基礎からパワー半導体による  
エネルギー問題の解決等のお話を頂きました。



#### ⑥ー2 自動車・次世代合同新年会(交流会)(参加者37名)

交流会では、来賓の方々の挨拶や多くの会員企業様との懇談で、新年への  
意気込みや英気を養うことが出来た。



次世代産業研究会会長挨拶



歓談写真



## (4)事業の総括

- ・研究会活動はコロナ5類移行となり、人財育成事業、事業化事業や視察事業等を企画し事業を行った。
- ・事業化事業として「課題解決Expo2024」や、研修・講演事業として自動車研究会企画のセミナー「どうする？ 人材確保」を合同で行った。
- ・視察事業は、1日目に長崎県諫早市・諫早商工会議所でJR諫早駅・新幹線効果について調査を行い地域産業振興を考慮した。また、地域振興として企業誘致を積極的に行っている、諫早中核工業団地の視察も行った。2日目は大村市役所と大村商工会議所が行っている、大村市ポータルアプリ「おむすび。」について調査を行い、アプリの運用の視察を行った。
- ・人財育成事業「夢プロジェクト」は8年目で周知が行われ、469作品の応募が有った。宮若市リコリスでの展示を始めて行った。  
また、「キッズプログラミング教室」も例年同様アンケート結果は好評であるが、他にもプログラム教室が有り出席者減少のため、次年度は代替事業を考慮することとした。
- ・情報発信については、毎回の役員会、定例会の概要の掲載を行った。  
また、メルマガによるセミナー、補助金等の情報発信も18件会員へ送付を行った。  
今後も情報発信コミュニケーションのツールとして充実させる必要がある。



第2号議案

2024(令和6)年度直轄次世代産業研究会一般会計決算

収入の部

(単位:円)

勘定科目	2024予算額	2024決算額	比較	摘要
	(A)	(B)	(B - A)	
入会金	0	0	0	
正会員会費	648,000	648,000	0	27社(27名)、通常会費
賛助会員会費	35,000	35,000	0	7機関、通常会費
雑収入	410,000	429,356	19,356	ADOX助成金、工業人クラブ補助金、 総会・新年会参加費、キッズプロ参加費、 預金利息
前年度繰入金	564,637	364,637	0	
合 計	1,657,637	1,676,993	19,356	

支出の部

(単位:円)

勘定科目	2024予算額	2024決算額	比較	摘要
	(A)	(B)	(B - A)	
総務	630,000	532,521	△ 97,479	総会・新年会開催、コピー機使用料、お茶代、 郵送費、その他
夢プロジェクト部会費	180,000	150,330	△ 29,670	夢プロ：展示パネル借用・ 設営費
人財開発部会費	230,000	176,282	△ 53,718	キッズプロ:micro:bit、オルゴール部品代、 自走車部品代
技術育成部会費	150,000	100,581	△ 49,419	視察事業：視察貸切バス代・有料道路代
研究会情報提供事業費	140,000	57,935	△ 82,065	ホームページ維持・更新
産業振興費	10,000	0	△ 10,000	地域市町村事業対応
視察研修助成金	0	0	0	
記念事業費	0	0	0	
予備費	317,637	0	△ 317,637	
合 計	1,657,637	1,017,649	△ 639,988	
収支差額	0	659,344	659,344	次年度繰り越し

## 2024(令和6)年度直鞍次世代産業研究会特別会計決算

## 1. 記念事業積立金

(単位:円)

勘定科目	2024年度予算 (A)	2024年度決算 (B)	増減 (B-A)	摘要
記念事業費(前年度積立金)	2,327,803	2,327,803	0	
記念事業費(当年度積立金)	0	0	0	
預金利息	40	39	-1	利息 定期4: 31 定期5: 7 定期8: 1
合 計	2,327,843	2,327,842	-1	定期4: 1,817,370 定期5: 400,443 定期8: 110,029

## 2. 視察研修助成金

(単位:円)

勘定科目	2024年度予算 (A)	2024年度決算 (B)	増減 (B-A)	摘要
視察研修助成費(前年度積立金)	936,059	936,059	0	
視察研修助成費(当年度積立金)	0	0	0	
預金利息	11	239	228	利息 定期1: 7 普通: 232
合 計	936,070	936,298	228	定期1: 435,920 普通: 500,378

## 監査報告書

直鞍次世代産業研究会の令和5年4月1日から令和6年3月31日まで  
の事業年度に関し、事業の実施及び会計の状況について監査を行ったの  
で下記のとおり報告する。

## 記

## 1. 監査期日

令和6年3月21日(木)

## 2. 監査場所

直鞍産業振興センター別館(ミーティングルーム)

## 3. 監査結果

事務局から事業実施の状況及び収支計算書、領収書、預金通帳な  
どに基づく会計処理の状況について説明を受け、監査を行った。

その結果、いずれについても適正に執行、処理されていた。

令和6年3月21日

監査役 大熊 孝二 

令和6年3月21日

監査役 大塚 大平 

以上

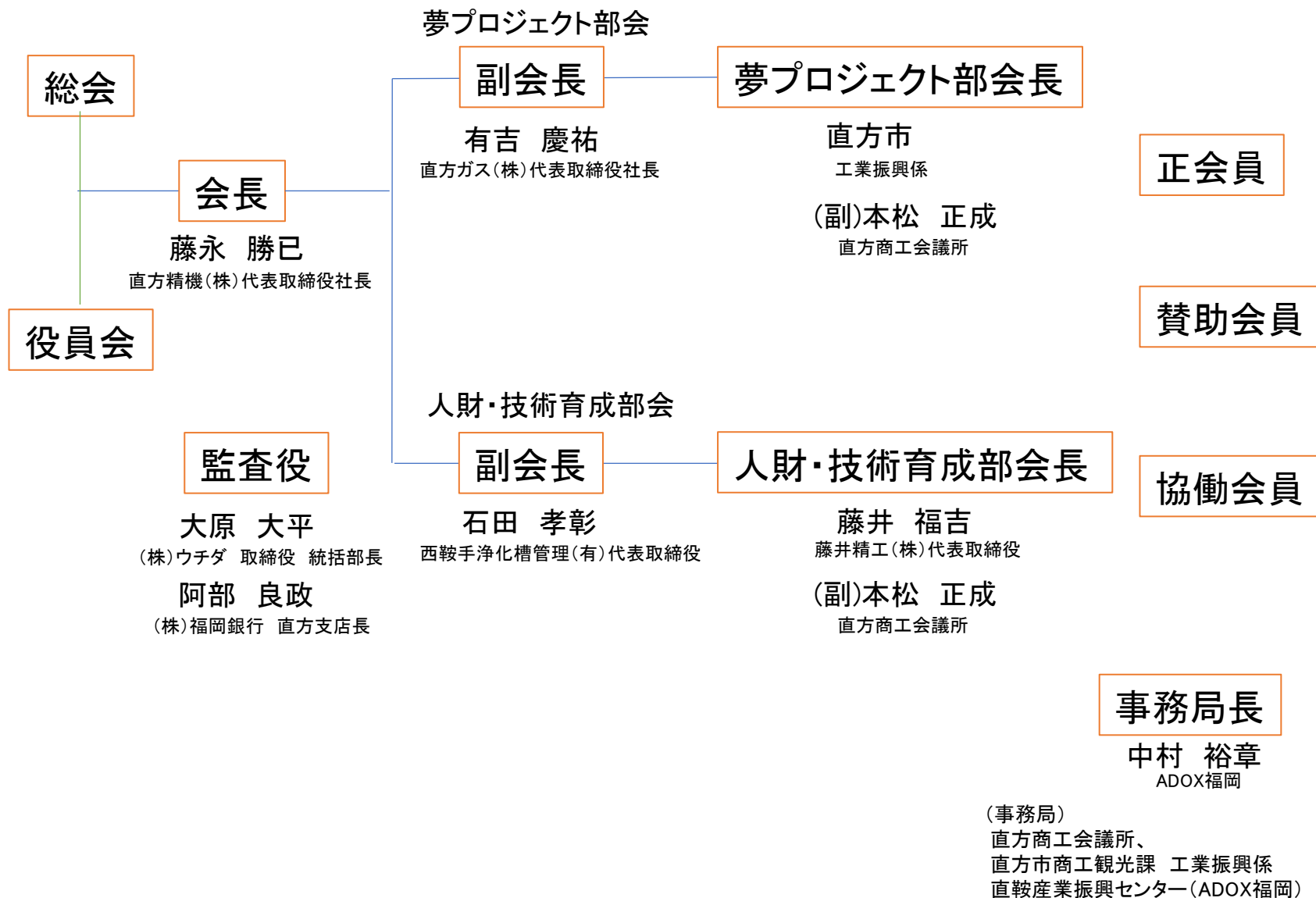


# 第3号議案：2025（令和7）年度

第3号議案 2025（令和7）年度 役員選任（案）

2025年5月26日改定

## 直鞍次世代産業研究会 役員選任（案）



# 第4号議案

## 2025(令和7)年度 直鞍次世代産業研究会事業計画(案)

### 1. 基本方針

本研究会は、2024年度に取り組んだ事業の成果・反省を踏まえ、次世代を担う人財育成事業や次世代の組織・企業のあり方を研究し、会員企業の発展と地域振興を目的とした調査・研究・事業の実施に取り組む。

次世代の地域・企業のための人財育成に関する事業を進めていく。

また会員企業が最新の技術や製品情報は勿論、企業の在り方を考慮出来る展示会、セミナーや先端技術視察の企画や、ソーシャルビジネスへの取り組みとして(SDGs・ESG・RPA含)、研修や講演会を行う。

次世代に向けての企業活動が迅速かつ円滑に進められるよう、地域外企業・団体・自治体とのマッチング、自治体・関係所管への提言も行っていく。

### 2. 実施事業

#### (1) 夢プロジェクト部会事業

- ・人財育成事業(夢プロジェクト)：直鞍地域の小中学生が地域に興味を持ち、問題点を把握する事を進める
- ・事業化事業：会員企業が最新技術や製品情報を集めるため、展示会視察・セミナーを企画する

#### (2) 人財・技術育成部会事業

- ・人財・研修講演事業(リスキリングを含む)：  
ソーシャルビジネスへの取り組みとして(SDGs・ESG・RPA含)、研修や講演会を行う(社会課題の解決)
- ・視察事業：社員の技術育成として、新技術・新サービス等に関する先端技術の視察を行う

#### (3) 研究会情報提供事業

- ・インターネット、情報媒体の活用による情報の積極的発信

#### (4) 産業振興ビジョン等支援事業

- ・地域市町村事業対応・支援
- ・次世代研究会の「県北部中央地域の地域振興・新幹線新駅設置促進協議会」への参加

#### (5) 視察研修助成金事業

#### (6) その他、本会の目的を達成するために必要な事業

第5号議案

2025(令和7)年度 直鞍次世代産業研究会一般会計予算(案)

収入の部

(単位:円)

勘定科目	2024年度予算 (A)	2024年度決算	2025年度予算 (B)	増減 (B-A)	摘要
入会金	0	0	0	0	
正会員会費	648,000	648,000	648,000	0	27社(27名)
賛助会員会費	35,000	35,000	35,000	0	7機関
雑収入	410,000	429,356	290,000	△ 12,000	・ 総会・新年会参加費 240,000 ・ 夢プロ・キッズ代替事業 工業人クラブ補助金 50,000
視察研修助成金	0	0	0	0	
記念事業費	0	0	0	0	
前年度繰入金	564,637	564,637	659,344	94,707	昨年度繰越金
合 計	1,657,637	1,676,933	1,632,344	△ 25,293	

支出の部

(単位:円)

勘定科目	2024年度予算 (A)	2024年度決算	2025年度予算 (B)	増減 (B-A)	摘要
総務	630,000	532,521	630,000	0	総会、新年会開催予定
夢プロジェクト部会費	180,000	150,330	250,000	70,000	夢プロ、 展示会視察、セミナー
人材・技術育成部会費	380,000	276,863	300,000	△ 80,000	研修・講演(キッズ代替)、 先端技術の視察
研究会情報提供事業費	140,000	57,935	120,000	△ 20,000	
産業振興費	10,000	0	10,000	0	地域市町村事業対応、 地域振興・新幹線駅協議会
視察研修助成金	0	0	0	0	
記念事業費	0	0	0	0	
予備費	317,637	0	322,344	4,707	次年度繰越予定
合 計	1,657,637	1,017,649	1,632,344	△ 25,293	
収支差額	0	659,344	0	0	



## 2025(令和7)年度直音次世代産業研究会特別会計予算(案)

## 1. 記念事業積立金

(単位:円)

勘定科目	2024年度決算 (A)	2025年度予算 (B)	増減 (B - A)	摘要
記念事業費(前年度積立金残高)	2, 327, 803	2, 327, 842	39	2025年度予算 定期 4 : 1, 817, 370 定期 5 : 400, 443 定期 7 : 110, 029
記念事業費(当年度積立金)	0	0	0	
預金利息	39	39	0	2024年度同様利息を予定
合 計	2, 327, 842	2, 327, 881	39	

## 2. 視察研修助成金

(単位:円)

勘定科目	2024年度決算 (A)	2025年度予算 (B)	増減 (B - A)	摘要
視察研修助成費(前年度積立金)	936, 059	936, 298	239	2025年度予算 定期 1 : 435, 920 普通 : 500, 378
視察研修助成費(当年度積金)	0	0	0	
預金利息	239	239	0	2024年度同様利息を予定
合 計	936, 298	936, 537	239	

2025/5/1

正会員		会 社 名	役 職 名	氏 名
会長	1	直方精機 株式会社	代表取締役社長	藤永 勝巳
人財・技術育成部会長	2	藤井精工 株式会社	代表取締役	藤井 福吉
副会長(夢プロジェクト部担当)	3	直方ガス 株式会社	代表取締役社長	有吉 慶祐
	4	株式会社 かね萬	代表取締役	赤松 勝治
	5	株式会社 石橋製作所	代表取締役社長	石橋 和彦
監査役	6	株式会社 ウチダ	取締役統括部長	大原 大平
	7	株式会社 紀之国屋	代表取締役社長	中村 大志
	8	株式会社 ケイ・イー・エス	代表取締役	飯野 一義
	9	株式会社 さかい家具	代表取締役社長	坂井 宏太郎
	10	有限会社 ゼロテック	代表取締役	中島 太
	11	株式会社 田中信鉄工所	代表取締役	田淵 元悟
	12	株式会社 谷弥	代表取締役社長	谷 弥壽彦
	13	株式会社 旅ランド	代表取締役	石田 和弘
	14	株式会社 筑豊産業	常務	小野 龍平
	15	株式会社 東洋プレシジョン	専務	大森 大輔
	16	株式会社 トラベルハート	代表取締役	藤井 利春
	17	福岡金属興業 株式会社	代表取締役社長	横溝 淳弥
	18	株式会社 フクモト工業	代表取締役	福本 満寿男
	19	牟田鉄工 有限会社	取締役会長	牟田 淳一
	20	有限会社 渡辺鉄工	代表取締役会長	阿比留 恭之
	21	株式会社 アクセス	代表取締役社長	梶原 周作
	22	医療法人 健明会	事務長	青見 健志
	23	株式会社 スリーピースホーム	代表取締役	藤春 優二
副会長(人財・技術育成部担当)	24	西鞍手浄化槽管理 有限会社	代表取締役	石田 孝彰
	25	藤田農園	代表	藤田 和孝
	26	株式会社アリオンシステム	直方営業所長	魚住 健二
	27	株式会社ネビジョン	代表取締役	清水 良彦

賛助会員		機 関 名	役 職 名	氏 名
	1	アドバンテックテクノロジーズ 株式会社	取締役	石田 隆裕
	2	トヨタ自動車九州 株式会社	取締役	長木 哲朗
	3	株式会社 西日本シティ銀行 直方支店	支店長	藤井 健
監査役	4	株式会社 福岡銀行 直方支店	支店長	阿部 良政
	5	株式会社 福岡中央銀行 直方支店	支店長	原 学
	6	福岡ひびき信用金庫 直方支店	支店長	守田 和弘
	7	直方鉄工協同組合	理事長	吉田 祐司

協働会員		機 関 名	役 職 名	氏 名
	1	福岡県飯塚中小企業振興事務所	所長	西野 晃史
	2	直方市 産業建設部	部長	熊井 康之
	3	直方市 商工観光課	課長	山中 伸朗
	5	宮若市 産業観光課	課長	斎藤 潔
	6	直方商工会議所	会頭	谷 弥壽彦
	7	宮若商工会議所	会頭	松岡 信裕
	8	小竹町商工会	会長	植村 政人
	9	鞍手町商工会	会長	内田 一美
	10	若宮商工会	会長	安永 徹
	11	(公財)飯塚研究開発機構	専務理事	間野 彰彦

名誉顧問		機 関 名	役 職 名	氏 名
	1	福岡県	知事	服部 誠太郎

顧問		機 関 名	役 職 名	氏 名
	1	直方市	市長	大塚 進弘
	2	宮若市	市長	塩川 秀敏
	3	鞍手町	町長	岡崎 邦博
	4	小竹町	町長	井上 頼子

アドバイザー		機 関 名	役 職 名	氏 名
	1	経済産業省九州経済産業局 国際部	九州経済産業局長兼国際部長	星野 光明
	2	福岡県 商工部	部長	見雪 和之
	3	(独)日本貿易振興機構 福岡貿易情報センター	所長	古川 毅彦

事務局		機 関 名	役 職 名	氏 名
夢プロ、人財・技術副部会長	1	直方商工会議所	経営相談室長	本松 正成
夢プロジェクト部会長	2	直方市 産業建設部 商工観光課	工業振興係 係長	後藤 靖宏
		〃	工業振興係	茅島 彩夏
	3	直轄産業振興センター ADOX福岡(別館)	センター長	神谷 昌秀
		〃	事務局長	香月 久美子
		〃	産業振興課長	中村 裕章

**ご審議、ありがとうございました。**